

様式第42 (第62条の5の2関係)

記載例

休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの漏れの点検期間延長申請書

湯沢雄勝広域市町村圏組合 管 理 者 殿		届出年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
申請者 住 所 _____ (電話 _____)		氏 名 _____	
設置者	住 所	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地	電話 〇〇-〇〇〇〇
	氏 名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		秋田県湯沢市〇〇〇〇番地	
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
設置の許可年月日及び許可番号		〇〇年 〇月 〇〇日	第 〇〇 号
設置の完成検査年月日及び検査番号		〇〇年 〇月 〇〇日	第 〇〇 号
タンクの種類		鋼製一重殻タンク	対象となる地下貯蔵タンク又は二重殻タンク
1週間に1回以上漏れの確認をしている。 タンク室等の区画が設けられている。		別添図面のとおり 〇〇年 〇月 〇〇日 告示第71条第4項第1号イ又はロに掲げる措置 (有・無) 告示第71条第4項第2号に掲げる措置 (有・無) 平成15年総務省令第143号附則第3項に掲げる措置 (有・無)	
直近の漏れの点検を行った年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	
期間延長後の漏れの点検予定日		〇〇年〇〇月〇〇日	
※ 受付欄		備考	
		1/100以上の精度での在庫管理及び漏れい検査管での漏れの確認を行い在庫管理等の計画を市町村等に届出ている。電気防食の措置が講じられ、漏れい検査管で1週間に1回以上漏れの確認をして	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 告示は、危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示 (昭和 49 年自治省告示第 99 号) とすること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。